

対馬保健所管内における感染症情報

令和7年 第49週（12月1日 ～ 12月7日）

1. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり（人）		報告数	内訳			発生年代等
		前週 (48週)	今週 (49週)		対馬 病院	上対馬 病院	豊玉 診療所	
↑	(季節性)インフルエンザ	22.67	24.67	74	57	8	9	10歳未満：23名 10歳代：20名 20歳代：5名 30歳代：10名 40歳代：4名 50歳代：2名 60歳代：5名 70歳代：3名 80歳以上：2名
↓	新型コロナウイルス感染症	1.67	-	0	0	0	0	
↓	RSウイルス感染症	0.50	-	0	0	0		
↑	咽頭結膜熱	0.50	1.00	2	2	0		5歳：1名 20歳代：1名
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	0.50	-	0	0	0		
	感染性胃腸炎	-	-	0	0	0		
	水痘	-	-	0	0	0		
	手足口病	-	-	0	0	0		
	伝染性紅斑（リンゴ病）	0.50	0.50	1	1	0		7歳：1名
	突発性発しん	-	-	0	0	0		
	ヘルパンギーナ	-	-	0	0	0		
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0	0		
	細菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
	無菌性髄膜炎	-	-	-	*基幹定点			
↓	マイコプラズマ肺炎	3.00	-	-	*基幹定点			
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	-	*基幹定点			
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-	*基幹定点			
↑	急性呼吸器感染症（ARI）	58.33	69.33	208	ARI 定点			

2. 全数把握対象疾患

・発生なし

3. トピックス、季節情報

◆対馬市でも季節性インフルエンザの報告数が増加傾向となっています！



① こまめな手洗い ② 咳エチケット ③ こまめな換気 を心がけて過ごしましょう！



高齢者、乳幼児、障がい者等が集団で生活又は利用する施設で、10名以上の感染症患者の発生があつている場合など、感染症まん延防止のため保健所へも発生状況の報告をお願いします。

＜冬場における換気の留意点＞

- ★ 窓開けを行うと、一時的に室内温度が低くなってしまいます。暖房器具を使用しながら、換気を行ってください。
- ★ 暖房器具の近くの窓を開けると、入ってくる冷気が暖められるので、室温の低下を防ぐことができます。なお、カーテン等の燃えやすい物から距離をあげるなど、火災の予防に留意してください。
- ★ 短時間に窓を全開にするよりも、一方向の窓を少しだけ開けて常時換気を確保する方が、室温変化を抑えられます。この場合でも、暖房によって室内・室外の温度差が維持できれば、十分な換気量を得られます。
- ★ 人がいない部屋の窓を開け、廊下を経由して、少し暖まった状態の新鮮な空気を人のいる部屋に取り入れることも、室温を維持するために有効です。
- ★ 室温を18℃以上に維持しようとする、窓を十分に開けられない場合には、換気不足を補うために、HEPA フィルタによるろ過式の空気清浄機を併用することが有効です。  
(厚生労働省 HP インフルエンザ Q&A より引用)